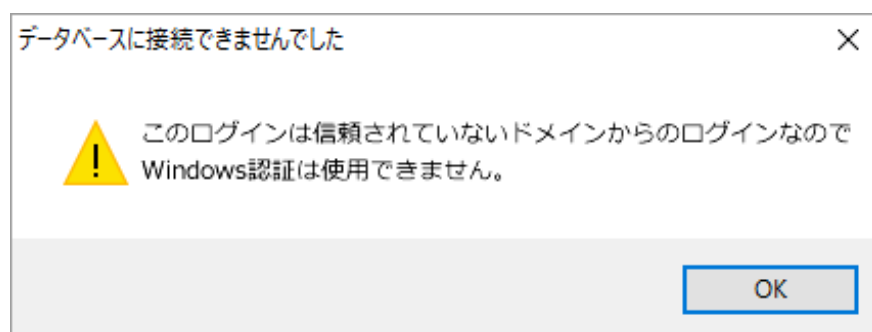


Windows10 Anniversary Update により、一部ユーザー様に AnyONE が起動できなくなる障害が発生しております。

AnyONE 子機が以下のメッセージで起動できないときの対処方法



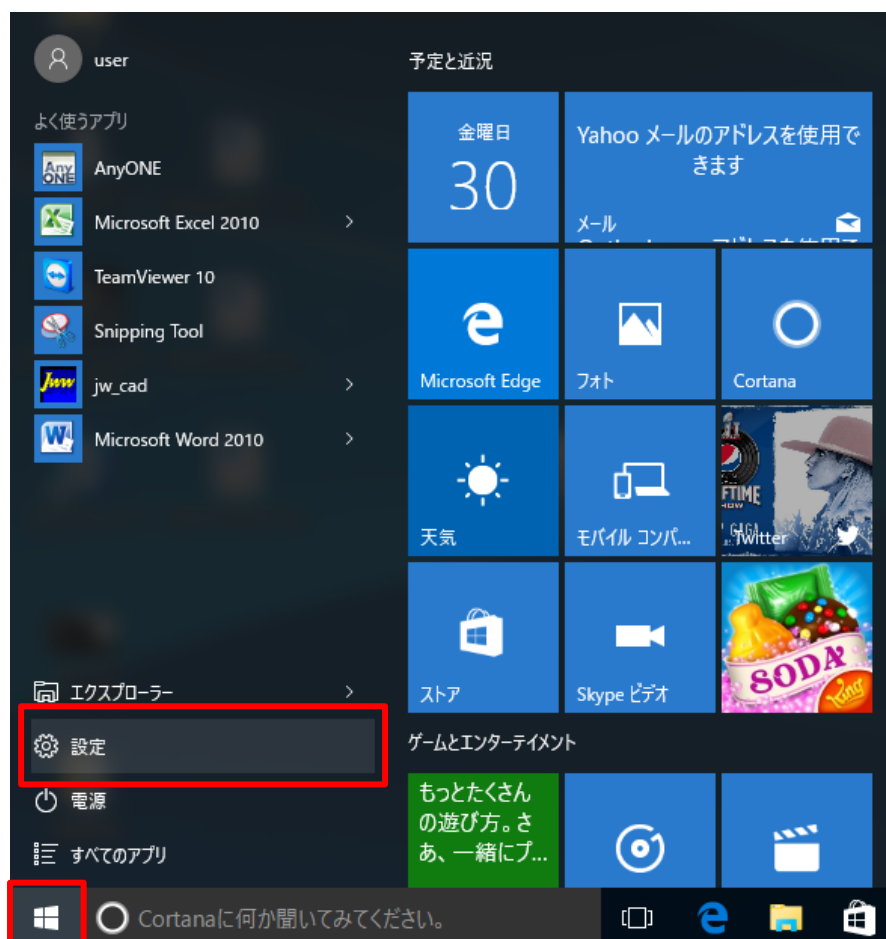
「データベースに接続できませんでした このログインは信頼されていないドメインからのログインなので Windows 認証は使用できません。」とメッセージが出た場合、AnyONE の親機（サーバー）が Windows Update によりパスワード保護共有の設定が有効に変わってしまった可能性があります。

※親機（サーバー）において子機からのログイン設定をされているお会社は以下の設定には該当しません。
お問い合わせください。

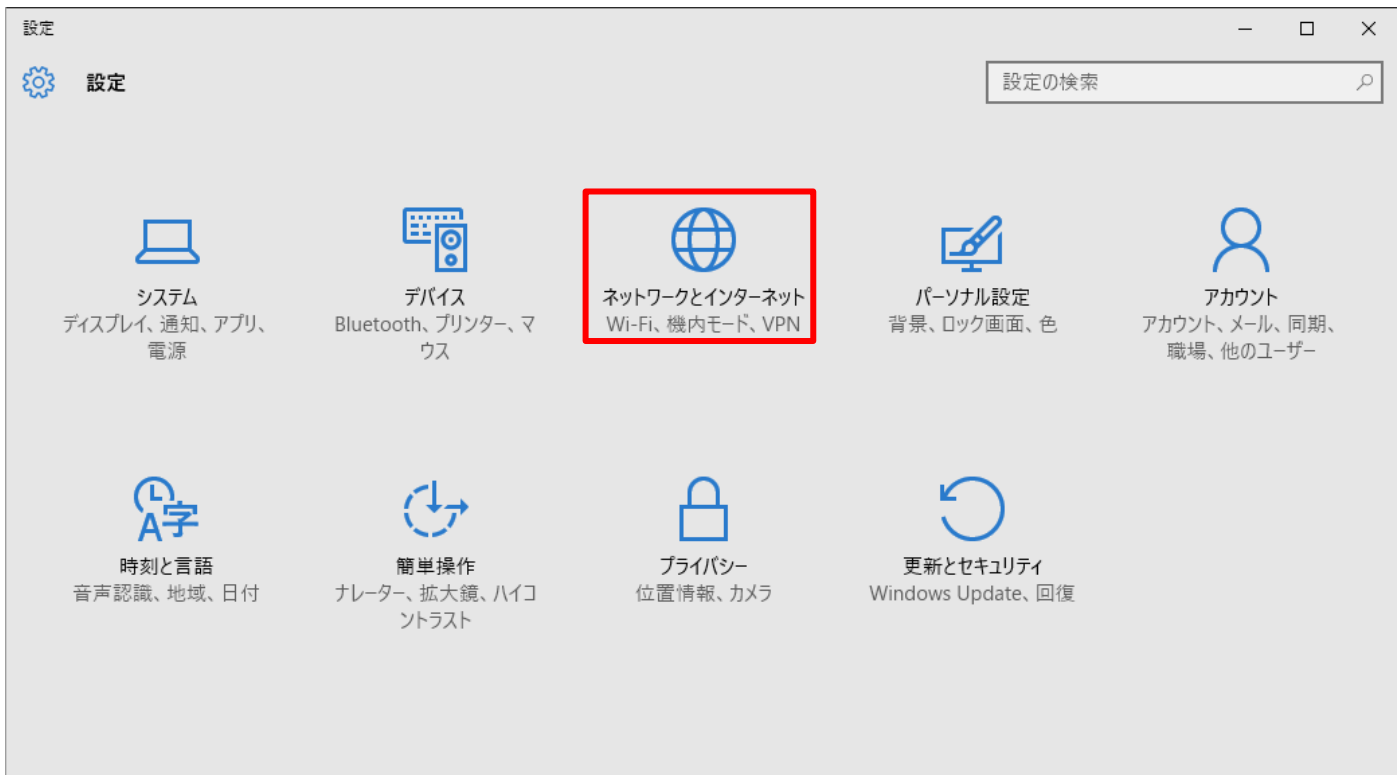
以下の箇所の設定をご確認ください。

[親機（サーバー）が Windows10 の場合]

親機（サーバー）のスタートメニューから「設定」を開きます。



設定の「ネットワークとインターネット」をクリックします。



「ネットワークとインターネット」が開いたら、「イーサネット」をクリックして「共有の詳細オプションを変更する」をクリックします。



「共有の詳細設定」のすべてのネットワークを広げ、パスワード保護共有を確認します。
パスワード保護共有が有効になっていたら、「パスワード保護共有を無効にする」のラジオボタンを入れた状態
で変更の保存をクリックします。



※すべてのネットワークを開いたとき、パスワード保護共有が有効の状態ならば、Windows Update でパスワード保護共有が有効になってしまった可能性が高いです。親機のパスワード保護共有を無効にすることで、データベースへの接続が回復できます。

親機のパスワード保護共有の無効設定が完了したら、子機で AnyONE の起動を確認します。
問題なく AnyONE が起動したら設定は完了です。

パスワード保護共有がすでに無効になっている、パスワード保護共有を無効にしたのに AnyONE の子機が起動しない、パスワード保護共有を無効にできない場合は AnyONE サポートにご連絡ください。